

米軍ヘリ落下物事故に対する抗議要請を行いました!

8月27日に発生したCH-53E米軍ヘリ落下物事故に対し、9月18日、決議及び意見書を全会一致で可決しました。9月27日には、議長及び基地関係特別委員会委員が県内各関係機関に対し、再発防止策の徹底、普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還などを強く要請しました。



ぎのわん 第113号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内340)
印刷 新星出版株式会社

市議会から市長へ政策等の提言を行いました!!

去る5月14日から17日の4日間にわたり開催した「第4回 議会報告及び市民との意見交換会」において、市民の皆様からいただいたさまざまな御意見を議会の中で協議し、政策等の提言書としてまとめ、10月8日に市長へ提言を行いました。(詳細については2頁参照)



市長へ政策等の提言書を手交する議長及び議員 (令和元年10月8日)

定例会の経過

| | | | |
|-----|---------------|--|------------------|
| 8月 | 30日 | 議会運営委員会 | |
| | 3日 | 基地関係特別委員会 | |
| | 6日 | 案件上程、説明/広報広聴委員会 | |
| | 9日 | 議会改革に関する調査特別委員会 | |
| | 10日 | 上程案件に対する質疑、委員会付託/議会運営委員会、基地関係特別委員会、各派代表者会議 | |
| | 11日~13日 | 各常任委員会議案審査 | |
| | 11日 | 広報広聴委員会 | |
| | 9月 | 12日 | 議会運営委員会 |
| | | 13日 | 議会改革に関する調査特別委員会 |
| | | 18日~26日 | 一般質問(質問者20人、6日間) |
| 18日 | | 福祉教育常任委員会、議会改革に関する調査特別委員会 | |
| 19日 | | 議会運営委員会、各派代表者会議 | |
| 25日 | | 議会運営委員会 | |
| 26日 | | 各派代表者会議 | |
| 27日 | 各委員会の審査報告及び表決 | | |

令和元年度宜野湾市一般会計補正予算(第2号)を全会一致で可決しました!

9月 定例会

会期
9月6日 ~ 9月27日

第423回宜野湾市議会定例会は、9月6日から9月27日までの22日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和元年度一般会計補正予算や各会補正計予算のほか、宜野湾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についてを含む48件にわたる議案等が審議され、20人の議員による一般質問も行われました。

老朽化した普天間小学校校舎の現状を視察しました！



モルタルが剥離した校舎壁面

9月13日、福祉教育常任委員会は普天間小学校校舎の外壁剥離の状況を確認するため、視察を行った。視察に同行した教育委員会施設課より状況を確認したところ、9月9日午後1時ごろに校舎屋上の外壁が落下し、学校から連絡を受け、現場で状況確認と安全点検を行ったとの説明があった。

委員からは、今後どのように対策を行うかとの質疑がなされ、それに対し、経年劣化によりモルタルが剥離しており、9月14日からの休校期間に剥離の危険性がある箇所のモルタルの撤去作業を行うとの説明がなされた。

また、同校校舎は築41年を経過しているが、校舎の建てかえを行う予定はあるのかとの質疑がなされ、それに対し、令和2年度に向け、基本実施設計を要望しているとの説明がなされた。



モルタルが剥離し落下した壁面



現場で説明を受ける福祉教育常任委員

市長への政策提言の内容について(要旨)

市民との意見交換会でいただいた御意見を市議会で調査・協議した結果、下記の5項目について市長に政策提言を行うことになりました。なお、そのほかの御意見についても市長に申し送りをしております。

1. 市におけるマイクロバスの所有について

市が独自でバスを所有することについて、リース等による契約を始め、防衛予算の活用及び新たな財源の確保、クラウドファンディングによる寄附の呼びかけ、資金造成イベントの開催、バスへの広告掲載等の手法により積極的に検討していただきたい。

2. シルバーパスポートクーポン券利用可能店舗の拡充について

シルバーパスポートクーポン券を市内全域で利用できるよう、地区の偏りを調査し、店舗の登録及び周知の方法を見直す等、利用可能店舗の拡充に努めていただきたい。

3. 県道34号線の真栄原交差点から上大謝名区までの区間の交通安全対策について

県道34号線の歩行者の安全を確保するため、歩行者優先の啓蒙・啓発等の対策を講じていただきたい。

4. サンエーV21 佐真下店前の交通安全対策について

当該箇所について、信号機の設置を含め、歩行者の安全確保のための対策を講じていただきたい。

5. 嘉数小学校のスクールゾーン改善及び市内全域の通学路安全対策について

嘉数小学校のスクールゾーンは、表示が消えかかっている等スクールゾーンの有効性が薄れているため、改善していただきたい。

また、市内全域の他の通学路等についても、危険箇所に応じた具体的な安全対策を講じていただきたい。

★政策提言、その他の回答の詳細等につきましては、市議会ホームページから御覧いただけます。

一般質問

今定例会は、20名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

| | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| ○市 | ○副 | ○教 | ○上 | ○総 | ○企 | ○基 | ○福 | ○健 | ○市 | ○建 | ○教 | ○指 | ○消 |
| 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 | 長 |
| 松川 | 和田 | 知念 | 島袋 | 伊波 | 米須 | 鈴木 | 岡田 | 比嘉 | 国吉 | 古波 | 比嘉 | 甲斐 | 濱川 |
| 正則 | 敬悟 | 春美 | 清松 | 保勝 | 良清 | 宏治 | 洋代 | 直美 | 孝博 | 晃 | 透 | 達二 | 秀雄 |

答弁者

議会会議録検索システムのURL
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ginowan/SpTop.html>
※9月定例会の内容は12月9日(月)に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。
スマートフォンをご利用の方は
こちらから視聴いただけます。



大山学校給食センターの廃止について



屋良千枝美 議員

○議員 当該センターを廃止し、はごろも学校給食センターへ統合することに保護者は納得するの、設置の経緯と給食の役割を伺う。

◎指導部長 当該センターは、昭和四十年に建設された。学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達に資する重要な役割を果たすものである。

○議員 当該センターは、災害時に避難所として利用できる。また、単独調理場は、食中毒等のリスクを分散できると考えるが、いかがか。

◎指導部長 当該センターの廃止は、現在検討中の段階である。大山小学校は、避難所に指定されており、災害時の役割は大きい。また、複数のセンターがあつた方が食中毒のリスクが少なくできることから役割は重要と考える。

○議員 県外では、センター方式から単独調理場のある自校方式へ変更する流れがあるが、調査研究の必要を伺う。

◎指導部長 本市の実態を踏まえ、調査研究したい。

○議員 子供たちを健やかに育み守る、当該センターの存続を要望する。

その他の主な質問

- ・団塊の世代が75歳以上となる2025年問題に対する取り組みについて
- ・国民健康保険税の値上げについて
- ・学校現場における性別で分けない名簿の取り組みと成果について



録画映像はこちらからご覧下さい。

浦添北道路開通による交通渋滞の対策について



濱元朝晴 議員

○議員 サンエーやユニオンがある市道宇地泊・大謝名線から大謝名交差点に向かう際、右折帯の中央分離帯にポストコーンが設置されているが、真栄原向けに直進する車両が多く、ポストコーンがあるため右折帯に進めないことが渋滞の原因となっているが、対策を伺いたい。

◎建設部長 限られた車道幅員の中でどのような対策がとれるか検討してまいりたい。

○議員 県道三十四号線は、朝夕の出勤、帰宅時に特に渋滞し、大謝名交差点を牧港方面から右折する車が、信号が黄色や赤になっても無理やり突っ込み、交差点内で立ち往生し、さらに渋滞が発生しているが、対策を伺いたい。

◎建設部長 中部土木事務所を確認したところ、県道三十四号線は慢性的な渋滞が多い路線のため、これまでも対策工事を行ってきたが、さらなる対策として、歩道縮小、バス停移設、交差点側の左折帯増設等を実施するとの説明があつた。

○議員 県としてしっかり協議を行い進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・宇地泊第二土地区画整理事業について
- ・し尿処理施設「清水苑」の建てかえについて
- ・災害時要援護者避難支援対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

東京オリンピックに向け、市内有望選手に対する支援について



知名康司 議員

◎議員 来年は東京オリンピックが開催されるが、これまで本市出身のオリンピック出場者がいたのか伺う。

◎教育部長 一九九六年のアトランタオリンピックバレーボール競技に一名が出場している。

◎議員 今後も本市からオリンピック出場候補者が選出される可能性があるが、その際の支援のあり方を伺う。

◎教育部長 本市出身者では、レスリング競技でオリンピック出場の期待が高い屋比久翔平選手がおり、出場が決まった場合、地域住民や関係団体、企業などあらゆる方々と応援の気運を盛り上げてまいりたい。

◎議員 うるま市長は、パラリンピック車椅子陸上の喜納翼選手の後援会長になっており、バスケットの津山尚大選手は、クラウドファンディングで寄付を募り、目標を上回る寄付が集まったと伺っている。屋比久選手のオリンピック出場が決定した場合は、応援をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・特定健診受診率向上に向けた民間企業との連携について
- ・オープンガーデンの推進と観光振興について
- ・真栗原から大謝名間の県道34号線の渋滞解消について



録画映像はこちらからご覧下さい。

公共施設のネット予約について



呉屋 等 議員

◎議員 市の公共施設の予約から利用料金支払いまでの方法及び流れについて伺う。

◎建設部長 市立体育館にある受付窓口にて直接申請し、利用当日に現金で支払う流れである。

◎議員 利用者の声や職員の対応時間を伺う。

◎建設部長 利用者から予約方法や料金の支払いについての御意見は特にない。職員の対応時間は、内容によるが、約十分程度である。

◎議員 ネット予約システムの調査研究は行ったことがあるか。

◎建設部長 導入した市町村があると承知しているが、現在のところ調査研究は行っていない。

◎議員 浦添市においては、窓口受付と並行し、ネット予約システムを導入している。助成制度を活用し、導入している市町村もあることから、本市も導入に向け検討いただきたい。

◎建設部長 他市の状況や利用者のニーズ等を調査研究し、検討したい。

◎議員 助成制度の次年度の募集が十二月十日までなので、ぜひとも早めにお願したい。

その他の主な質問

- ・避難行動要支援者名簿を活用できる条例の制定について
- ・市民会館のさらなるバリアフリー化について
- ・普天間中学校の学習環境整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

ウチナー文化や伝統行事の保存継承、普及促進について



宮城政司 議員

◎議員 県や那覇市では、挨拶に使用するなど積極的にしまくとうばを推進しているが、本市でもそのような取り組みをしてはいかがか。

◎総務部長 県では、しまくとうばの普及、継承を図ることを目的に毎年九月十八日をしまくとうばの日とする条例を制定しており、市町村の役割として、教育活動における普及の取り組みのほか、広報宣伝や行事における挨拶での積極的な使用などについて連携、協力することとしているため、本市でも使用してまいりたい。

◎議員 那覇市のちゃーがんじゅう課のように課の名前にしまくとうばを使用してはいかがか。

◎総務部長 課名の新設、変更の際に市民にわかりやすく、親しみやすい名称になるかも含めて検討してまいりたい。

◎議員 課名にしまくとうばを使用することで市民に寄り添っているという気持ちを感じることができると、また、しまくとうばを話す市民にしまくとうばで対応できるようにしたい。

その他の主な質問

- ・基地行政について
- ・ICT技術の活用・導入について
- ・市道宜野湾11号整備について
- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

小中学校におけるAEDの設置状況について



平良 眞一 議員

◎議員 市内の小中学校へのAEDの設置状況及び設置場所について伺いたい。

◎指導部長 小学校では、普天間小、普天間第二小、志真志小に各二台、残りの六校に各一台設置している。中学校は各校に一台設置しており、職員室近くや玄関付近に設置している。

◎議員 現在、各学校は機械警備が導入されており、学校開放事業等によって休日や夜間の活動中にAEDを緊急に使用する事態が起こる可能性もあると考える。体育館への設置の必要性について伺いたい。

◎指導部長 AEDの適正配置に関するガイドラインによると、運動中の心肺停止の発生率の高さから、運動場や体育館などへ設置を考慮することが明記されており、教育委員会としてもAEDの適正な配置について関係部署と検討してまいりたい。

◎議員 万が一の事態が発生してからでは遅いため、安心安全に学校開放事業ができるよう取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・自動交付機終了による窓口業務への影響について
- ・マイナンバーカード普及促進への取り組みについて
- ・幼児教育・保育の無償化への取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

愛知一丁目十一番付近の冠水対策について



上里 広幸 議員

◎議員 当該場所は、接道している市道より低い場所にある住宅街であり、豪雨の際には住宅付近道路まで冠水している状況である。昨今の豪雨被害を目的の当たりにする中で、当該地域の雨水排水の環境を早急に整備する必要があると考える。当該場所の雨天時の冠水状況を把握しているか伺いたい。

◎上下水道局長 平成二十四年六月の集中豪雨で区域一帯の道路が冠水し、住宅等にも被害があったが、雨水排水施設に接続する一部区間に異物が詰まり、排水能力が低下したことが原因との記録がある。

◎議員 今後の対策について伺いたい。

◎上下水道局長 現在、沖縄防衛局において仮設的に露出配管で接続されている雨水排水施設を市が管理し、埋設配管として整備するとともに、雨水流量に見合った適正断面に変更してまいりたい。

◎議員 整備後も排水状況を注視しながら状況に応じて対応していただきたい。

その他の主な質問

- ・中城村との境界のハンタ道について
- ・市道宜野湾11号との接続箇所の交通安全対策について
- ・市道長田・愛知線の交通安全対策について
- ・火葬場建設の取り組み状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

認知症に優しいまちづくりへの取り組みについて



桃原 朗 議員

◎議員 本市の認知症と疑われる要介護、要支援認定者数について伺いたい。

◎健康推進部長 平成三十年度に要介護認定を受けた方は二千五百八十二名で、そのうちランクIIa以上のチェックがついた方は千九百四十四名である。割合としては七五・二%であり、横ばい状態で推移している状況である。

◎議員 認知症認定者の方の徘徊件数について伺いたい。

◎健康推進部長 見守りおかえり支援ネットワーク事業に登録された方について、平成三十年度は三件の搜索依頼があった。

◎議員 見守りおかえりサポーターには、どのような団体が登録しているのか伺いたい。

◎健康推進部長 自治会が十六カ所、民間企業十二カ所、介護サービス事業所六カ所、その他五カ所である。

◎議員 地域の団体や小中高生の協力が必要と考える。さらなる支援に向け、呼びかけをお願いしたい。

その他の主な質問

- ・SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて
- ・ESD（持続可能な開発のための教育）の取り組みについて
- ・総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

大謝名一丁目三番二十九号前の道路整備について



伊波一男 議員

◎議員 当該道路は狭隘な上に道が悪く、地域住民は整備を強く要望している。当該道路の現状や交通量等を把握しているか伺いたい。

◎建設部長 道路幅員は四メートル未満と狭く、片側には排水側溝が設置され、路面はアスファルト舗装がされているが、路面上のひび割れやへこみがある状況である。既存道路のため、交通量は把握していない。

◎議員 当該道路は、県道や国道に出るために多くの車に利用され、住民の生活道路として使われている。整備が必要だと考えるが、いかがか。

◎建設部長 当該道路は既存道路であり、市道ではないため、現在のところ整備計画はない。

◎議員 整備するための条件を確認したい。

◎建設部長 通行

に支障となる場合や交通安全対策のために自治会から整備要請等があれば、どのような形で協力できるか検討してまいりたい。

◎議員 要請があった際は、対応をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・幼児教育・保育の無償化制度について
- ・公用車へのドライブレコーダーの導入について
- ・市庁舎内への音声翻訳機導入について
- ・交通弱者等への支援について



録画映像はこちらからご覧下さい。

多胎児世帯への支援について



又吉 亮 議員

◎議員 本市の多胎児世帯への支援内容を伺う。

◎健康推進部長 保健師の訪問や電話、来所相談による支援を行っている。また、必要時には児童家庭課へ連絡し、養育支援等のサービスにつなげている。

◎福祉推進部長 多胎児世帯に特化した支援は実施していないが、ファミリーサポートセンター事業などを複数の子が利用する場合には、二人目以降は半額になるなど、多子世帯への取り組みが多胎児支援にもつながると考えている。

◎議員 多胎児世帯への聞き取りを行ったところ、チャイルドシートやベビーカーを優先的にリースしていただきたいとの要望が多かった。そのような仕組みを作っていただきたい。また、今後の支援策及び他市の支援策を伺いたい。

◎福祉推進部長

沖縄市には、一歳半までの多胎児世帯に対し、ファミリーサポートセンターを月十二時間まで無料で利用できる支援がある。他市町村の状況も見ながら調査研究してまいりたい。

その他の主な質問

- ・地域支援事業について
- ・ESD（持続可能な開発のための教育）の取り組みについて
- ・市内小学校における「浮いて待て」の実施について



録画映像はこちらからご覧下さい。

特定健診及びがん対策の取り組みについて



岸本一徳 議員

◎議員 本市のがんによる死亡人数を伺う。

◎健康推進部長 平成二十八年度における胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がんの死亡人数は合計百六人となっている。

◎議員 本市のがん検診受診率は低い状況にある。受診率向上に向けた今後の対策を伺う。

◎健康推進部長 がん検診の必要性、メリット等が市民に十分に理解されていないと考えている。ホームページや市報等により、特定健診とあわせて受診できる旨を周知してまいりたい。

◎議員 がん医療費の市負担額を市民に周知し、早期受診が医療費抑制につながることを理解してもらう必要があると考えるが、いかがか。

◎健康推進部長 がんの早期発見によって、市の医療費負担や市民自身の財政も助けられる部分があることから、

そういった面を発信していきたい。

◎議員 長野県の保健補導員制度を参考に、地域のボランティア等によるがん受診率向上に向けた取り組みをお願いしたい。

その他の主な質問

- ・新城区公民館の建てかえについて
- ・交通安全対策について
- ・第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

防災対策の取り組みについて



平安座武志 議員

◎**議員** 東日本大震災を機に、災害対策基本法が改定され、避難行動要支援者名簿の作成が義務づけられた。これにより、同名簿を避難行動要支援機関に提供し、平時から活用することとなったが、本市でも名簿を作成しているか。

◎**総務部長** 対象者は、二千二百六名であり、そのうち、手上げ方式に基づいて二百七十二名を登録している。

◎**議員** 災害対策基本法に基づき、各支援団体に平時から名簿を提供する義務があると思うが、提供しているのか伺いたい。

◎**総務部長** 現在のところ、関係者への情報提供及び共有には至っていない。

◎**議員** 関係機関に名簿を提供するべきだと思うが、いかがか。

◎**総務部長** これまでは個人情報保護重視で慎重になり過ぎた現状があるが、十分反省をして、共有化するような流れを作っていくきたい。

◎**議員** ぜひ早目に体制を整えていただきたい。

その他の主な質問

- ・更生保護に対する取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地の下流側から検出されたPFAS等の対策について



桃原 功 議員

◎**議員** 水道局は嘉手納井戸群及び周辺水域からの取水を停止し、別の水源を確保するよう県企業局へ要請したが、企業局の回答はどうか。

◎**上下水道局長** 北谷浄水場での水質管理やPFOS等を吸着する効果がある粒状活性炭を使用し、さらなる軽減化に努めると回答があった。

◎**議員** 新聞に寄稿された方によると、県企業局の一日最大供給能力を鑑みると、供給能力には余力があり、安全な水源に切りかえることは可能との提言もある。市民が安心できるまで水源を切りかえていただきたい。

◎**上下水道局長** 市は各水源からの取水量管理やコントロールを行う立場にない。

◎**議員** 特定健診の血液検査でPFOS等の血中濃度を検査できるようにしていただきたい。

◎健康推進部長

PFOS等の血液検査が可能な検査機関はなく、国内基準も示されていないため国、県の動向を注視したい。

◎**議員** 費用の試算を行い、血液検査ができるよう検討してほしい。

その他の主な質問

- ・中城村との境界のハンタ道の整備について
- ・県道34号線の渋滞緩和策について
- ・普天間基地の返還について



録画映像はこちらからご覧下さい。

幼児教育・保育の無償化への取り組みについて



米須 清正 議員

◎**議員** 令和元年十月以降、保育料が無償化になり、給食費は実費となるが、現行の制度との違いについて伺う。

◎**福祉推進部長** これまでは、三〜五歳の副食費等が保育料の一部に含まれていたが、十月以降は実費として区分される。なお、年収三百六十万円未満の世帯と第三子以降などについては免除となる。主食費は現行制度でも実費として区分されており、一人月額五百円の補助を行っているが、無償化後も副食費と同範囲まで補助を継続するため、負担がふえる世帯はない。

◎**議員** 施設ごとに給食費のばらつきはないか。

◎**福祉推進部長** 公立は五千五百円、認可保育園は六千五百円に統一したと報告を受けている。

◎**議員** 保育所等は、給食費徴収に係る業務がふえるが、市はどのようにかわるか。

◎福祉推進部長

状況に応じた滞納者への働きかけが必要であり、入所申請や階層変更のタイミングで給食費納付へ理解を求めてまいりたい。

その他の主な質問

- ・中城村との境界のハンタ道の整備について
- ・行財政改革調査・検証等業務報告書の改善案について
- ・教育振興基本計画の進捗状況及び今後の予定について



録画映像はこちらからご覧下さい。

「注文をまちがえる喫茶店」
などに対する支援について



真喜志晃一 議員

◎議員 注文をまちがえるゆいまーるな喫茶店をどのように支援しているか伺う。

◎健康推進部長 認知症の方を地域で支える普及啓発活動と認識しており、同喫茶店を開催する方に地域包括支援センターを紹介した。

◎議員 このイベントを開催することに毎回数万円程度の赤字が出ており、主催者が負担している。非常に素晴らしい取り組みであるが、このような状況では長続きしないと考える。行政として支援するべきだと考えるが、いかがか。

◎健康推進部長 認知症高齢者施策の推進に効果的な事業内容であれば、協賛、後援という形の支援が考えられる。現在、財政的な支援に関するメニューはないが、他部署の支援制度も含めて調査研究してまいりたい。

◎議員 市長の見解を伺いたい。

◎市長 大変よい取り組みだと実感している。行政としての支援も研究して取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・キャッシュレス推進の取り組みについて
- ・スクールゾーンの安全対策について
- ・子育て支援の取り組みについて
- ・SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

公用車の有効活用について



山城康弘 議員

◎議員 運用中の公用車にかかる経費を伺う。

◎総務部長 燃料費、修繕費、車検手数料等を含む総額は、平成二十九年度が約九千四百万円、平成三十年度が約六千万円である。

◎議員 全ての公用車の稼働率は把握しているか。

◎総務部長 全ての公用車の稼働率調査を行ったことはないが、総務課管理の公用車六台分の稼働率は、平成三十年度において八〇%となっている。

◎議員 行財政改革調査・検証等業務報告書の中で、各所管課で車両管理しているため効率的な運用がされていないという指摘もあり、全車両の稼働率を把握すべきである。公用車の有効活用に向けた台数適正化を精査しているか伺う。

◎総務部長 各課の業務を考慮し、維持管理費といった財政的な視点や、駐車可能台数を考えて精査している。

◎議員 報告書でも指摘のある車両管理の一元化をし、しっかり行っていたきたい。

その他の主な質問

- ・LGBT支援の取り組みについて
- ・防災行政無線デジタル化整備事業の進捗及び戸別受信機の導入について
- ・行財政改革の取り組み状況について
- ・中城村との境界のハンタ道の整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

地縁団体の認可について



知念秀明 議員

◎議員 地縁団体の認可制度の目的を伺う。

◎市民経済部長 以前、自治会等は団体名義での不動産登記ができず、相続等の際に問題が生じることもあったが、平成三年の地方自治法の一部改正により、自治会等が一定の手続のもとに市町村長に認可されれば法人格を取得し、団体名義での不動産登記が可能となった。

◎議員 自治会に相続等の問題を生じさせないためにも、地縁団体の認可を推進する必要があると思うが、いかがか。

◎市民経済部長 今後、市としては、認可要件をクリアしていれば手続を進めていきたいと考えているが、本市の自治会加入率が平成三十年末時点において二四・八%となっており、これを考慮すると自治会加入率等の認可要件を満たすには、自治会のハードルがかなり高いと感じている。認可に当たっては、各市町村の状況等を確認するとともに、自治会からの聞き取り等も行いながら検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・LGBT支援の取り組み状況について
- ・犬猫殺処分ゼロに向けた取り組みについて
- ・公共施設内の分煙の取り組みについて
- ・キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区）の跡地利用計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

児童センターの運営について



宮城 克 議員

○議員 児童センターの開館時間について、どのような基準で設定しているのか伺いたい。

○福祉推進部長 児童館設置及び管理条例施行規則において開館日や開館時間を設定している。

○議員 市民から、あるセンターにおいて閉館時間の十五分前に退館させられたとの声が寄せられている。開館日を日曜日まで拡大するとともに、開館時間を午後七時まで延長していただきたいが、いかがか。

○福祉推進部長 児童センターの目的等を考慮した上、調査研究してまいりたい。

○議員 児童センターで実施している放課後児童クラブの実施状況について伺いたい。

○福祉推進部長 本市には四つの公立児童クラブがあり、利用時間は小学校の下校時から午後六時までである。

夏休み等の休業期間については、午前八時三十分から午後六時まで、利用金額は一律五千円である。

○議員 児童クラブの利用時間も午後七時まで延長していただきたい。

その他の主な質問

- ・公共施設への防犯カメラの設置について
- ・安室奈美恵ミュージアム構想及びハートポスト、安室奈美恵の日の制定への関わりについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

市長の公約と所信表明について



玉城健一郎 議員

○議員 市長が所信表明で示した給食費の無償化についてどのように進めていくか伺いたい。

○副市長 十一月初旬に次年度の予算編成方針が決まる。今までどおり実施したいが、一時休止も視野に入れつつ検討してまいりたい。

○議員 市長はシルバーパスポート事業の拡充を公約しているが、行財政改革調査・検証等業務報告書には検討項目に含まれている。今後どのようにしていくのか伺いたい。

○健康推進部長 現時点において廃止が決定しているわけではなく、財政的な面を含め総合的に見直し、検討している段階である。

○議員 給食費の無償化及びシルバーパスポート事業は市長の公約である。残りの任期でどのように実現していくのか方針を伺いたい。

○市長 公約実現に向け、どうすべきかしっかりと検討してまいりたい。

○議員 給食費の無償化及びシルバーパスポート事業は市民生活に直結する事業である。

ぜひ、継続していただきたい。

その他の主な質問

- ・犬猫殺処分ゼロに向けた取り組みについて
- ・基地行政について
- ・会計年度任用職員制度について
- ・職員の働き方改革について
- ・保育料無償化の影響について



録画映像はこちらからご覧下さい。

大山ゲート前の友交園の活用について



石川 慶 議員

○議員 友交園の設置時期、設置に至る経緯と目的、名称の由来を伺う。

○基地政策部長 普天間基地渉外官に確認したところ、詳細は把握していないが、一九六七年に宜野湾市民から友情のあかしとして石碑が贈られ、設置されたとの回答があった。名称の由来は把握できないため、情報収集を継続したい。

○議員 利用の際の手続きを伺う。

○基地政策部長 沖縄防衛局に確認したところ、軍用地であるため、市から防衛局を通じて米側へ依頼することとなるが、内容によっては、市と米側との間で法的な手続きが必要となることも想定されたとの回答があった。

○議員 この地域は駐車場不足が痛切な問題となっているが、同園を整備し活用できないか。

○基地政策部長

具体的な内容を提示し、防衛局へ依頼することとなる。

○議員 地域の事業者は、自主的に店舗マップを作成するなど、頑張っている。事業者の支援、地域活性化に努めてほしい。

その他の主な質問

- ・騒音対策について
- ・国道58号のバスレーン区間延長による市道伊佐・大山線の交通安全対策について
- ・提案型公共サービス民営化制度の導入について



録画映像はこちらからご覧下さい。

9月定例会 主な議案審議経過

令和元年度宜野湾市一般会計補正予算(第二号)

可決

予算の主な内容は、生活保護適正化等事業、実費徴収に係る補正給付事業、子育てのための施設等利用給付事業等により、九億五千四百八十二万四千円を追加補正するものである。

委員会審査においては、生活保護適正化等事業を増額する理由について質疑がなされ、これに対し、生活保護制度の改正により進学準備給付金が新たに創設されたこと等に伴い、マイナンバー情報連携システムの改修等を行う必要があるためとの答弁がなされた。

また、幼児教育・保育の無償化に係る予算として、令和元年度に限り国から子ども・子育て支援臨時交付金が交付されるとの答弁があったことに対し、令和二年度以降の予算措置について質疑がなされ、それに対し、国からは、消費税の増に伴い地方消費税交付金の市町村への配分がふえるほか、地方交付税の算定にも含まれると伺っており、財源を確保する仕組みとなっているとの説明がなされた。

さらに、全国市有物件災害共済会関係収入の内容について質疑がなされ、それに対し、昨年発生した台風二十四号及び二十五号による被害を受け、市有物件に登録している建物等について補償を受けたとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

宜野湾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

可決

改正の主な内容は、国民健康保険財政の健全化を図ることを目的に保険税率、保険税額等を改定するものである。

議案審議では、保険税額の増額を行わない場合にどのような事態が想定されるのかとの質疑がなされ、これに対し、その他の収支状況が改善されないまま推移したと想定した場合は、国保特別会計の累積赤字が大きくなり、令和三年度には法定外繰り入れを除いた赤字額が約十四億円に達する恐れがあるとの答弁がなされた。

また、令和二年度から増額されるにもかかわらず、今定例会で審査を行う理由について質疑がなされ、これに対し、今定例会で議決を得ることにより、令和二年度の第一期納付期限まで約十カ月の準備期間を設け、説明会の開催、ホームページや市報への掲載等により、納税者へしっかり周知を行い、税額改定に対する理解を得るためとの答弁がなされた。

委員からは、今後の収支改善を見据え医療費を抑制するため、国民健康保険運営協議会より答申のあった取り組みをしっかりと実施していただきたいとの提言がなされ、これに対し、税額の改定だけに留まることなく、医療費の適正化及び削減や健康づくりの啓発、医療費抑制に努めることなど、答申された取り組みを実施してまいりたいとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、賛成多数により原案のとおり可決された。

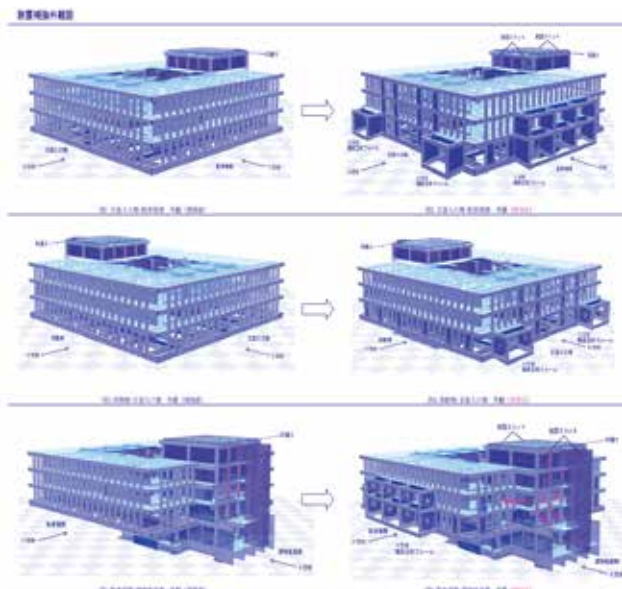
宜野湾市庁舎本館耐震改修工事(建築) 請負契約について

同意

議案の主な内容は、宜野湾市庁舎本館の耐震改修工事を行うに当たり、前田建設株式会社・株式会社島仲建設共同企業体と工事請負契約を締結したいとの内容である。

委員会審査においては、入札に参加した十者のうち八者が無効または辞退となった理由について質疑がなされ、これに対し、無効については、入札時に提出する書類に不備があったためであり、辞退については、技術者の配置ができないことや積算が合わないことなどが主な理由と伺っているとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意された。



市役所本庁舎の耐震改修工事外観図

消防署我如古出張所第一期改築工事
(建築)請負契約について

同意

議案の主な内容は、消防署我如古出張所第一期改築工事を行うに当たり、有限会社イシケン・有限会社新洋重機工業共同企業体と工事請負契約を締結したいとの内容である。

委員会審査においては、入札における辞退の理由について質疑がなされ、これに対し、管理技術者及び技術員が不足していることなどが主な理由と伺っているとの答弁がなされた。

また、改築工事を行っている間の消防体制の維持について質疑がなされ、それに対し、現庁舎を残した状態で第一期工事を行い、実施設計において工事車両と出入りを分けられるように計画しているほか、訓練の場所についても検討を行うとの説明がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で同意された。



消防署我如古出張所完成予想図

普天間飛行場の危険性除去のための米軍基地キャンプ・シユワブ辺野古崎への移設促進を求める意見書

可決

意見書の主な内容は、普天間飛行場の危険性除去のため、日米両政府において唯一の解決策とされ、実行されている米軍基地キャンプ・シユワブ辺野古崎への移設・統合を促進することを求めるものである。

本件の採決に当たっては、県内の選挙及び県民投票において反対の民意が明確に示されている中での同飛行場の辺野古移設は民主主義への挑戦であり、移設が進展しないのはむしろ県内移設が前提となっていることが原因であり、今必要なのは辺野古への恒久的な基地建設を認めることではなく、沖縄が置かれた不条理を正していくことであるとの反対討論がなされた。

それに対し、普天間飛行場の危険性の除去、早期返還は市民の総意であり、それには代替施設が必要となるが、それには現在進められている米軍基地キャンプ・シユワブ辺野古崎への移設、統合こそが唯一の現実的な解決策であり、これを促進することが同飛行場の危険性除去、早期返還につながるのと賛成討論がなされた。

本会議の表決に当たっては、起立採決の結果、賛成多数(賛成十四、反対八、退席三)で原案のとおり可決された。

なお、普天間飛行場の辺野古崎への移設に反対を求める意見書も提案されたが、本会議における起立採決の結果、賛成少数(賛成八、反対十四、退席三)で否決された。

総務常任委員会の所管事務調査について

同委員会は、令和元年十月十六日から十月十九日の間、県外において所管事務調査を実施した。

北海道旭川市では、合葬式施設整備事業について、北海道北見市では、ワンストップサービス推進事業についてそれぞれ調査を行った。旭川市においては、平成二十八年度に合葬式施設整備基本計画を策定し、平成三十年九月に共同墓の供用を開始した。共同墓は五十年間で一万体の収蔵を予定しており、令和元年九月末時点で八百一体の利用がなされていた。

北見市においては、市役所窓口における証明書等の発行について、本人確認や聞き取り等によつて担当職員が申請書を作成し、市民は署名するだけで複数の証明書がまとめて受領できるサービスを展開している。当該事業を行うことで市民サービスの向上が実現できたほか、申請書の訂正等にかかる時間も短縮され、結果的に手続に係る時間の削減にもつながっている。現在は、RPAによる処理自動化の実証実験を行いながら新たにワンストップ化する手続をふやす検討も行っていった。



北見市における視察の様子

第423回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧 (全会一致)

Table with 6 columns: 種類, 件名, 議決結果, 種類, 件名, 議決結果. It lists various council resolutions and their outcomes, such as budget approvals and policy decisions.

(※) 上記以外の議案についてはホームページをご覧ください。

第423回宜野湾市議会定例会 議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧

Table with 15 columns: 議案, 件名, 議決年月日, 議決結果, 出席者数, 表決総数 (賛成, 反対), 議員名 (伊佐文貴, 平安座武志, etc.), 賛否 (賛成, 反対, 退席, etc.).

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 ●議会議員定数26名 現員数26名 (議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません。)